

日時： 令和3年4月30日（金） 13：10～17：30
場所： 越後交通株式会社（新潟県長岡市）
協力： 越後交通株式会社

参加者：越後交通株式会社 貸切バス乗務員 20名

○実施概要

越後交通株式会社で実施する乗務員研修の中で心のバリアフリーについて座学の講義を実施しました。参加者からは乗務中の高齢者・障害者等と接遇について体験談を発表し、参加者で共有しました。また、同研修中の車両火災訓練には、乗務員役、乗客役に分かれた上で、乗客役のうち数名が高齢者等体験キットを装着したロールプレイを取り入れていただきました。



○参加者からの声

障害者等体験キットを装着した乗客役：

「耳が聞こえないと、『避難するよ』と肩を叩かれるまで、何が起きているのか分からなかった。」

「身体的な自由が効かず、他の方から配慮がないと、脱出できない。」

介助する乗客役：

「自分も怪我をしないよう支えないと（障害者等体験キットを装着した人を）サポートする側が、冷静になる必要があった。」

乗務員役：

「乗務員一人では何もできない。乗客の協力がなければ避難できない。」